

Gunosy

2021年5月期 第1四半期決算説明資料



株式会社 Gunosy

東証一部（証券コード：6047）

2020年10月15日

INDEX

1	<small>Executive Summary</small> エグゼクティブ・サマリー	P 3
2	<small>Financial Results for FY2021 Q1</small> 2021年5月期 第1四半期 決算の概要	P 8
3	<small>FY2021 Outlook</small> 2021年5月期 業績予想	P 13
4	<small>Business Overview by Divisions</small> 各事業の概況	P 15
5	<small>APPENDIX</small> 参考資料：（株）Gunosyの概要	P 26



1

Executive Summary

エグゼクティブ・サマリー

既存のメディア領域において、**将来的な再成長に向けたメディアの健全化と収益性向上**に注力。
新たな収益の柱の創造に向け、**新規事業育成・社外投資を積極的に推進**。

既存領域



グノシー、ニュースパス、LUCRA、ADNW

メディア健全化や
広告アルゴリズム改善を通じた
収益性向上に一旦は注力

ユーザー規模の拡大、
メディアとしての再成長を目指す

新規領域



Game8(海外事業)、オトクル、GTL、投資事業

社内・社外含め成長分野に
積極的に投資を実施

主力事業に次ぐ、
新たな収益の柱の創造

1 連結売上高はADNWの不調により業績予想の下限ペースで進捗、
連結営業利益はゲームエイトの好調により上限ペースで着地

2 新型コロナウイルスの感染拡大による**広告市況の悪化は底打ち傾向**
ただし、既存取引先の広告予算抑制は継続の見込

3 既存メディアは、**Q1においてメディア健全化を推進**
Q2以降、収益性改善を加速させ、メディア再成長の土台を造る

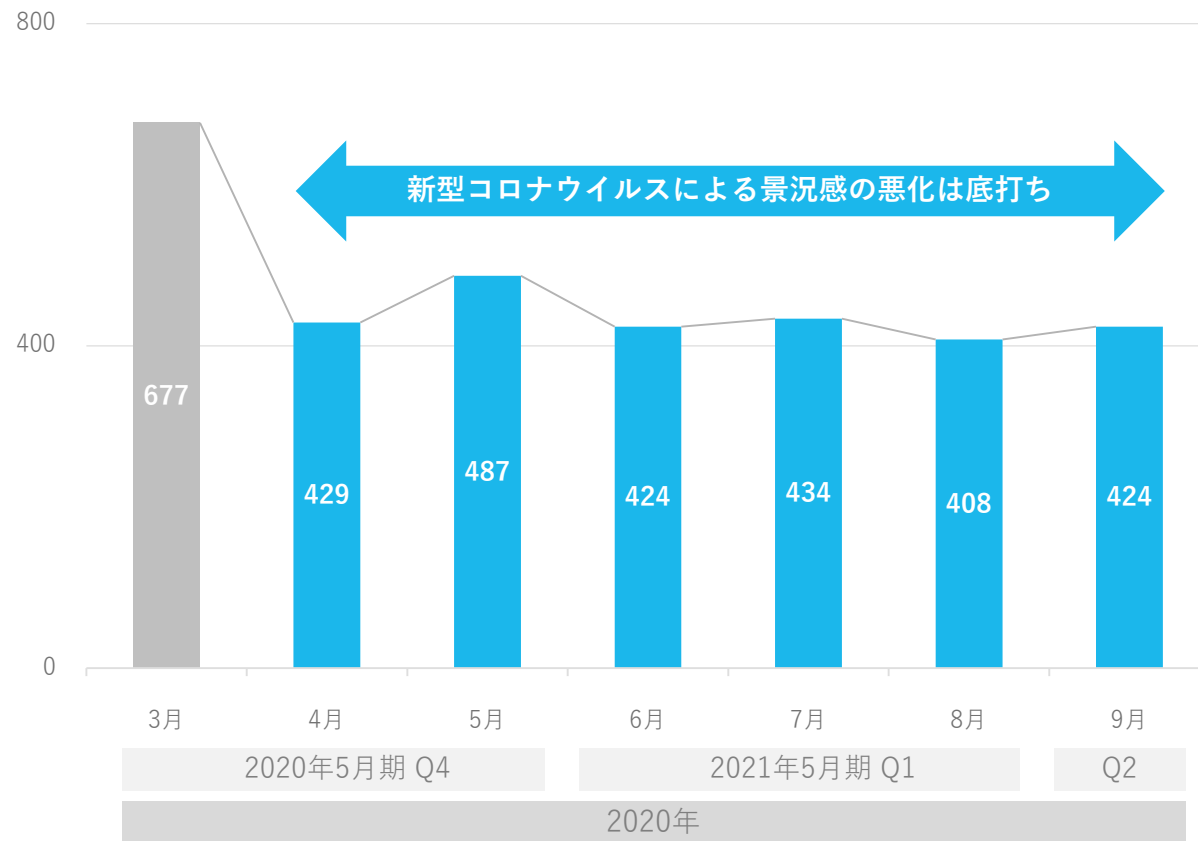
4 EC参入の第1弾検討として、**オトクルのユーザー基盤を使い、**
ソーシャルコマース事業の有望性評価を開始

新型コロナウイルスの影響について

広告主の予算抑制は継続しているが、**足元では底打ち**。Q2以降は、引き続き厳格なコストコントロールに取り組むと共に、**収益性向上施策の推進を強化**し、業績予想の達成を目指す。

Gunosy Adsの月次売上高の推移

(百万円)



当社考察

1 2020年4月で市況の悪化は底打ち

Gunosy Adsにおけるコロナの影響は底打ち傾向にある。

2 引き続き、広告予算は抑制の傾向

既存取引先の広告予算抑制の動きは当面、継続していくと考え、それを前提とした業績向上施策を推進する。

メディアの再成長に向けたマイルストーン

Q1はメディア健全化を通じて、**より多くのユーザーに受け入れられるための土台作りが概ね完了**。
Q2以降、収益性向上を強化。**一定の収益性改善を達した段階で、再拡大に向けた成長投資を計画**。



2

Financial Results for FY2021 Q1

2021年5月期 第1四半期 決算の概要

2021年5月期 第1四半期の連結業績

Gunosy

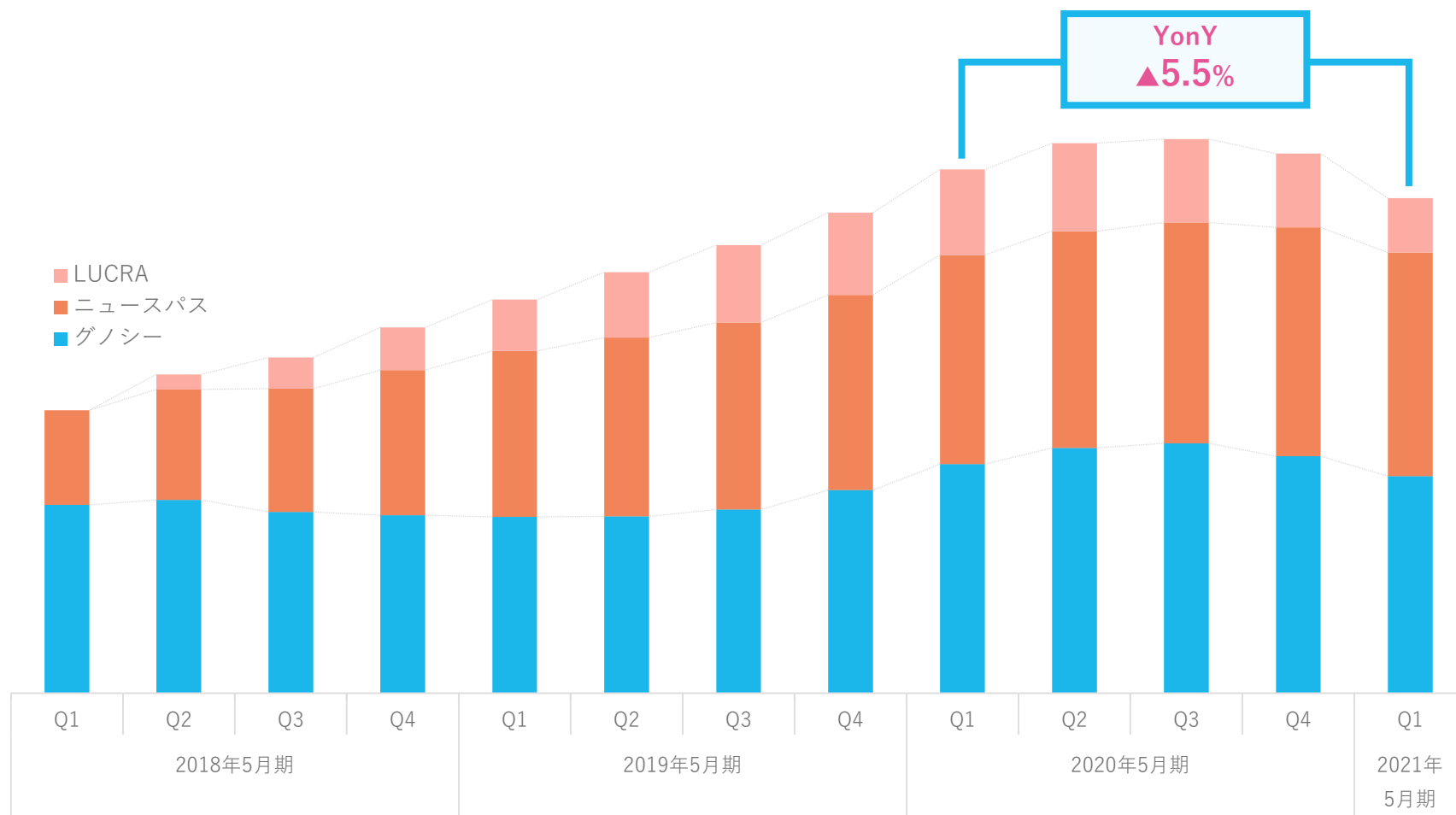
Q1は新型コロナウイルスによる広告市況悪化、広告ガイドライン刷新の影響を受け減収減益。広告市況の推移は慎重な見極めが必要だが、**足元では市況悪化は底打ち傾向**。ADNWは引き続き厳しいが、収益性改善施策により、**Gunosy Adsは下期にかけて、回復基調となる見込**。

(百万円)

	2021年5月期 Q1	前四半期比較 (QonQ)		前年同四半期比較 (YonY)	
		2020年5月期 Q4	QonQ	2020年5月期 Q1	YonY
売上高	2,208	2,696	81.9%	3,879	56.9%
営業利益	160	359	44.6%	232	68.9%
営業利益率	7.3%	13.3%	-	6.0%	-
経常利益	156	354	44.2%	218	71.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	79	167	47.6%	195	40.7%

アクティブユーザー数(MAU) *

広告市場の先行きの不透明さを踏まえ、広告宣伝費の大幅な抑制を継続。現状の景況下でも良好な投資対効果を期待できる範囲でのユーザー獲得に絞った結果、MAUはYonYで5.5%減少。

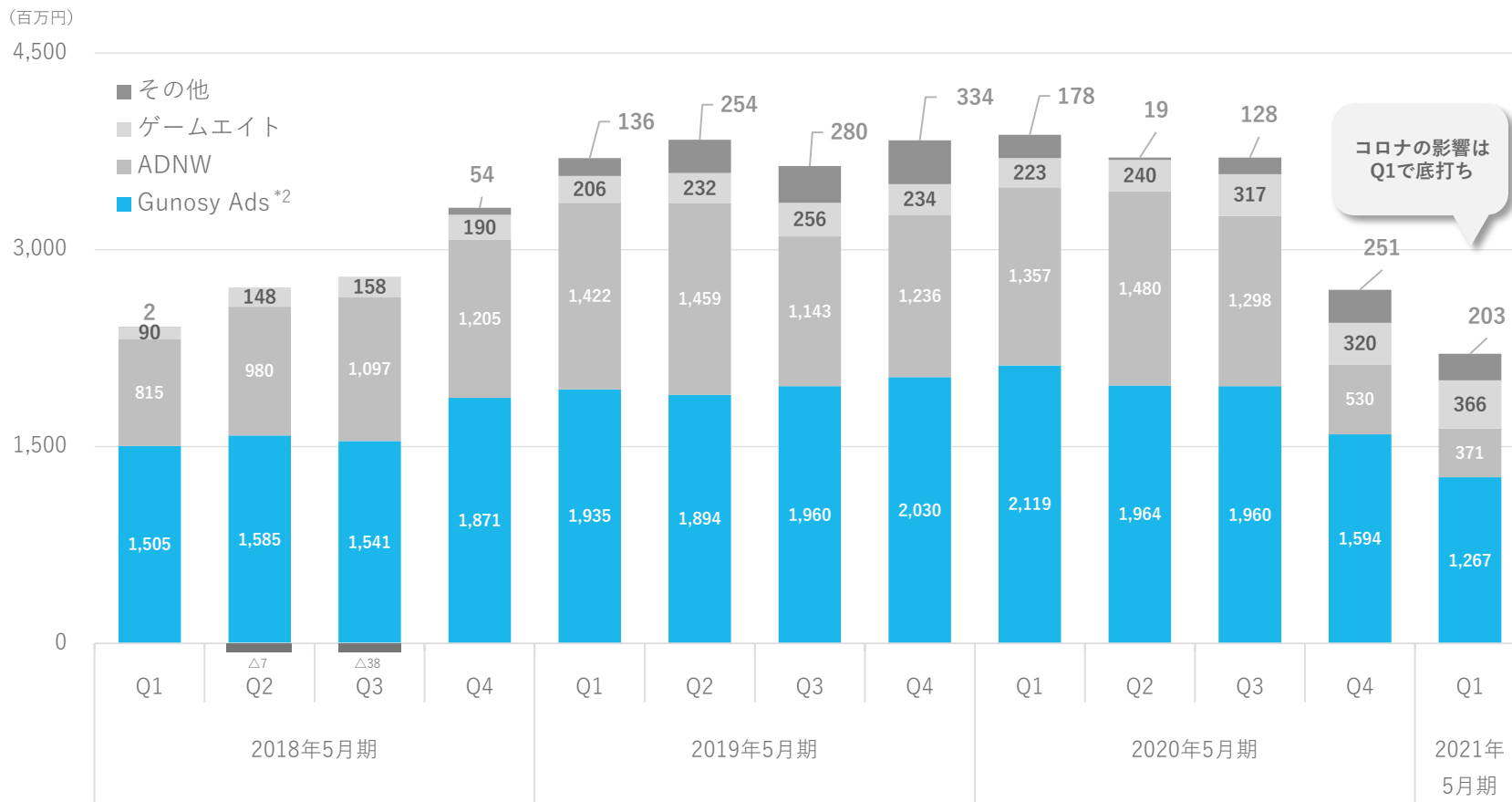


* 「グノシー」、「ニュースパス」、「LUCRA」のMAU (Monthly Active User) の各四半期平均

売上高構成 ^{*1}

ゲームエイトは好調に推移。Gunosy Ads、ADNWは、Q1を通じて新型コロナウイルス感染拡大による広告主の予算抑制の影響、広告ガイドライン刷新の影響を受けたためQonQで減収。

(前Q4は新型コロナウイルス・広告ガイドライン刷新の影響が小さかつ広告需要期の3月が含まれていたもの)

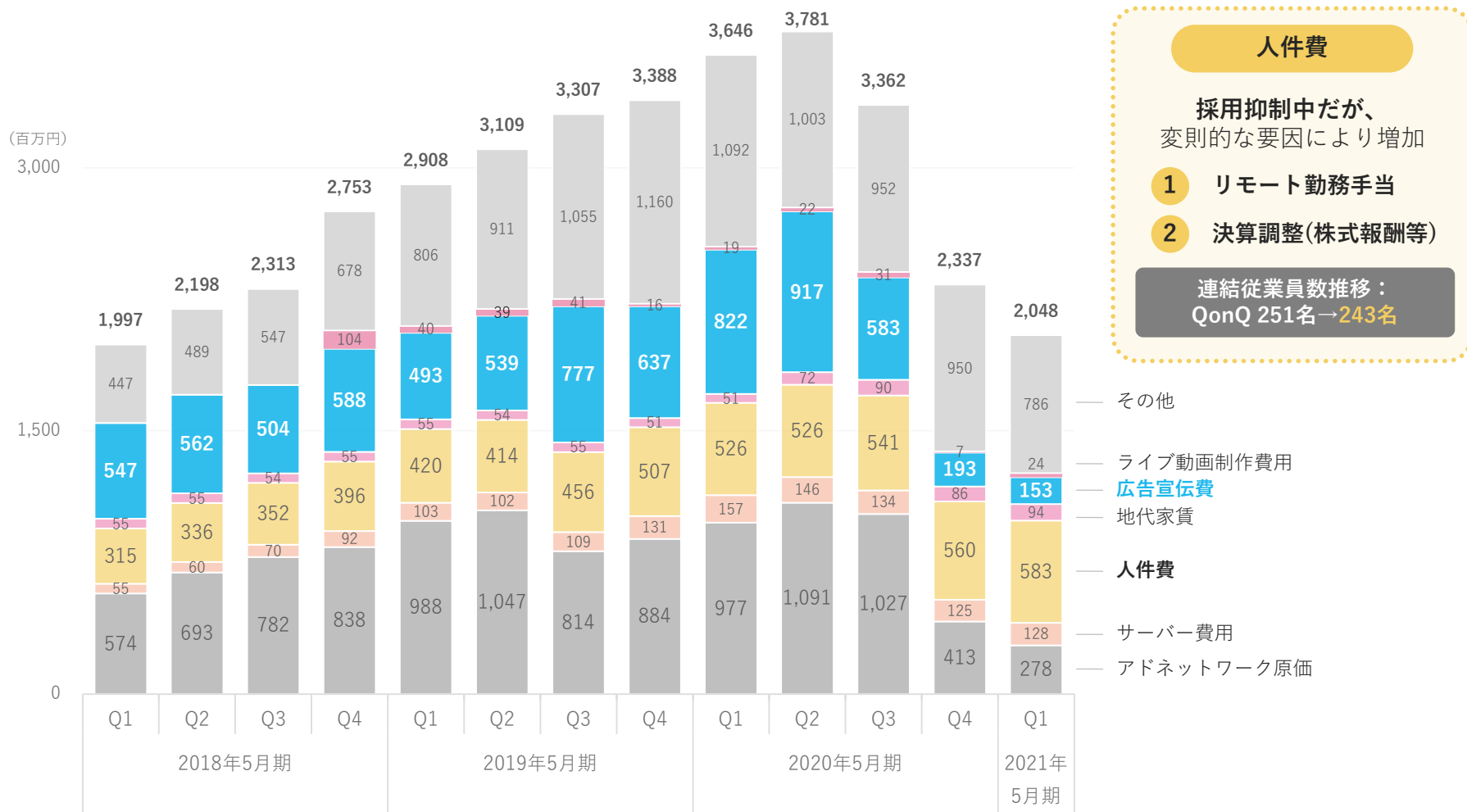


*1 「Gunosy Ads」、「ADNW」、「ゲームエイト」は単体での数値。内部取引高調整は「その他」に含む

*2 Gunosy Adsは「ゲノシー」、「ニュースパス」および「LUCRA」の合計

コスト構造の推移

前Q4に引き続き、広告宣伝費を大幅に削減するなど**徹底したコスト削減を継続**。人件費の増加(QonQ)はリモート勤務手当の支給を含む変則的な要因や、業績好調なゲームエイトの業容拡大に伴うもの。



3

FY2021 Outlook

2021年5月期 業績予想

2021年5月期 業績予想（連結）の進捗

ADNWの不調により連結売上高は上期業績予想比でビハインドだが、**連結営業利益は上期予想比に対して順調に進捗**。通期業績予想の達成に向けて、Gunosy Adsの収益性向上に引き続き注力。

(百万円)

	2021年5月期 Q1	2021年5月期 上期業績予想	進捗率	2021年5月期 通期業績予想	進捗率
売上高	2,208	4,652~4,937	47.5% ~44.7%	10,297~11,297	21.4% ~19.6%
営業利益	160	242~394	66.2% ~40.6%	1,030~1,414	15.5% ~11.3%
営業利益率	7.3%	5.2~8.0%	-	10.0%~12.5%	-
経常利益	156	232~384	67.3% ~40.7%	1,011~1,395	15.5% ~11.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	79	123~228	64.6% ~34.8%	615~882	12.9% ~9.0%

4

Business Overview by Divisions

各事業の概況

ユーザー獲得投資の抑制により、MAUは微減傾向だが、
将来的な再成長に向けた土台作り(メディアの健全化、アプリのリニューアル等)は順調に進捗。



注力中

メディア健全化・収益性の向上に向けた
アルゴリズムの改善等に注力

- 扇情的な記事露出の大幅低減を達成(P17)
- より深い興味・関心にマッチする記事配信が増加(P17)

- 投資抑制下でもユーザー水準を維持
- 引き続き、KDDIとの連携強化による成長を目指す

- リニューアル(P20)

抑制 広告市場の先行きの不透明さを踏まえ、
広告宣伝費の大幅な抑制を継続



Q1

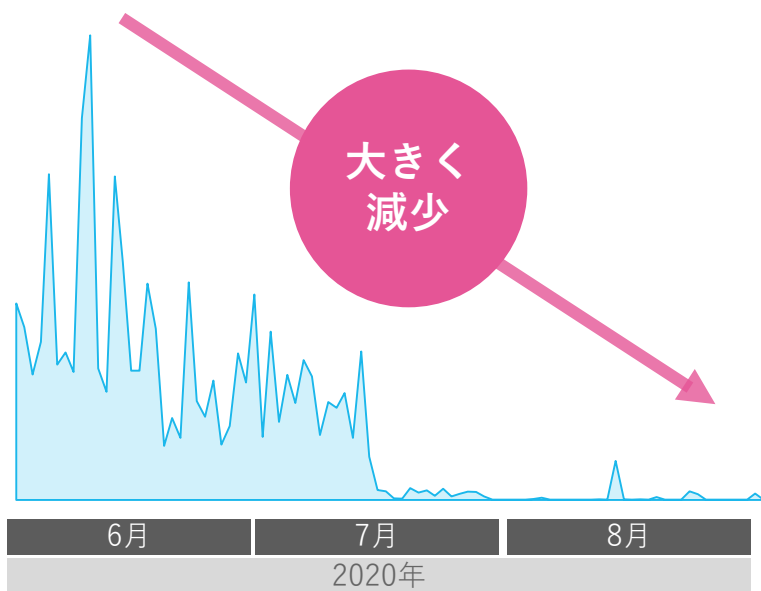
- サマリー
- 投資
- MAU
- 収益性



扇情的な記事は大きく減少。ユーザーが表面的に求めるコンテンツの配信から、より深いレベルの興味関心にマッチするコンテンツの配信に変化。ユーザーのリテンション、収益性の改善へ。

扇情的な記事の減少

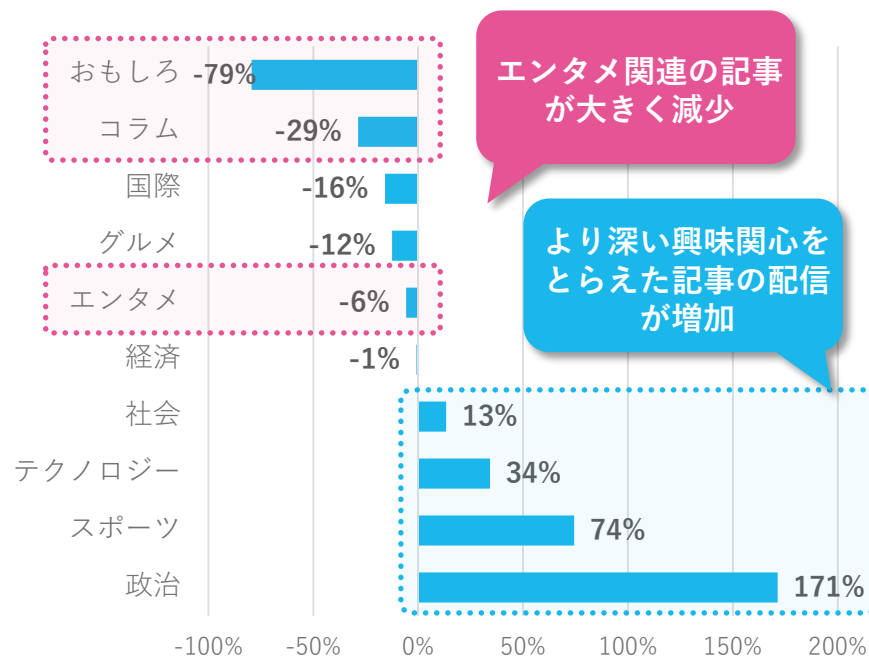
当社独自に品質基準*を設定。基準に合致しない記事がトピックタブに掲載されないようにアルゴリズムを構築。8月までに該当記事は大幅減少



* 内容と相対して扇情的な言い回しや過度な肌露出記事等、弊社独自の基準で定義。

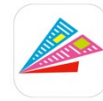
2020年9月のファーストビューカテゴリの増減率 (2020年6月対比)

エンタメ寄りの記事が減少し、一段階深いユーザーの興味・関心を捉えた結果、政治やテクノロジーなどより社会性の高い記事の露出が増加



エンタメ関連の記事が大きく減少

より深い興味関心をとらえた記事の配信が増加



リリース以降、本展開に向けて、最適な体験を提供するためのUI・コンテンツの検証を進める。
ニュースとは異なる切り口でのユーザー滞在時間の獲得を目指す。

音声コンテンツを浸透させるタイムライン

メディアの新しい形を創造する音声コンテンツ



- ・ ラジコタブの追加
- ・ ファーストビュー

- ・ ヒットコンテンツの調達
- ・ 習慣になるコンテンツの開発

- ・ ポイント/投げ銭
- ・ アプリ内音声広告



※：画像は開発中のもの



写真、動画、音声を組み合わせ、ユーザーの情報取得コストを減らし、
気楽に接する事ができるメディアに。単なるニュースアプリからの脱却。

2021年1月頃予定

アプリUIの 大幅アップデート

- 1 ストレスフリーな情報取得
- 2 写真・動画・音声などが豊富で見やすいUI
- 3 ユーザー最適な画像サイズ



※：画像は開発中のもの

既存領域

LUCRA リニューアル



Gunosy

旬な情報やトレンドへの関心が高い女性をターゲットに、より多くの利用者の方々に愛されるアプリを目指しリニューアル。

前向きな気持ちになれ、自分らしい「きれい」に一步近づけるための情報を届けるアプリへ。

心を自由に前向きに。

LUCRA



大幅
リニューアル
を実施

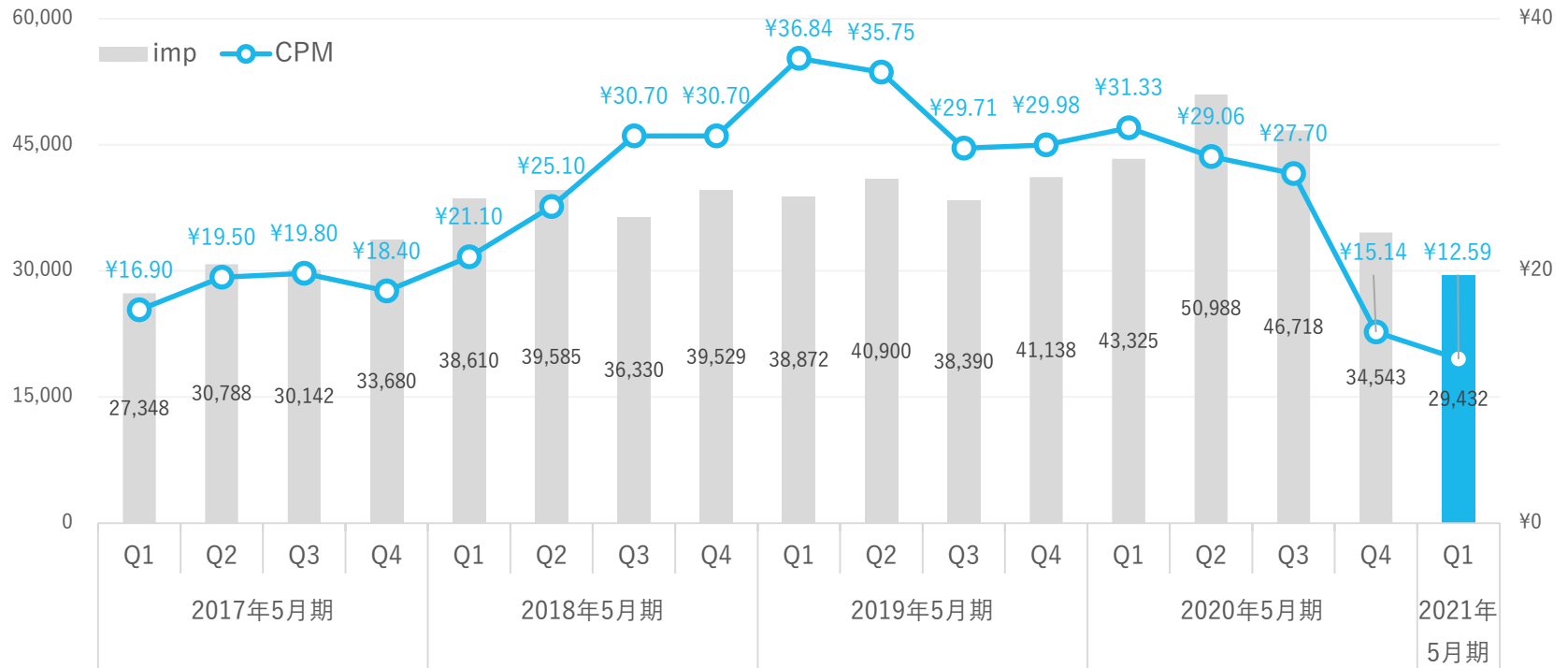


900万
ダウンロード
突破!

売上低下は底打ち傾向にあるが、広告ガイドラインの刷新による競争力低下により、**厳しい推移が続く見通し。** **収益性の強化に向け、競争優位性の再構築とコスト削減を推進**する。

imp数・CPMの推移

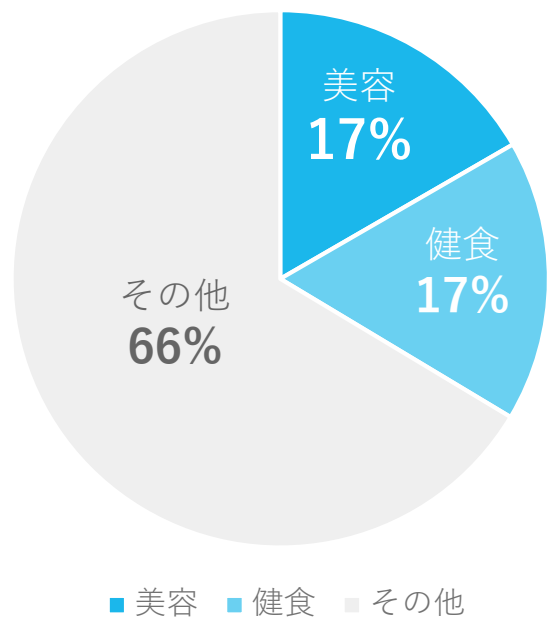
(百万 imp)



* CPM : Cost Per Mille。 広告1,000回表示あたりの単価

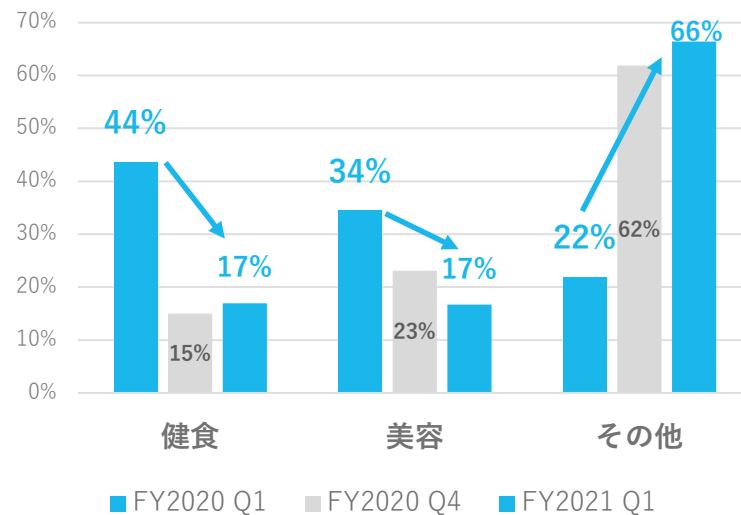
美容・健食の割合低下は継続。引き続き、幅広い広告主に対応できるよう、メディア健全化及びアルゴリズムの刷新を推進する。

2021年5月期 Q1



主要項目の割合増減 (YonY)

「健食・美容」の割合はYonYで大きく減少



ヒットタイトルのPVシェア獲得好調及び巣ごもり効果により、**過去最高の四半期売上を更新**。
 (Q1は親会社の連結決算期との期ズレにより、2020年4月から6月までの業績)

業績推移*

直近(2020年7月-9月)の状況



増収増益 (YonY)

引き続き売上高・営業利益共に好調

売上高
3.6億円

- YonY増収増益

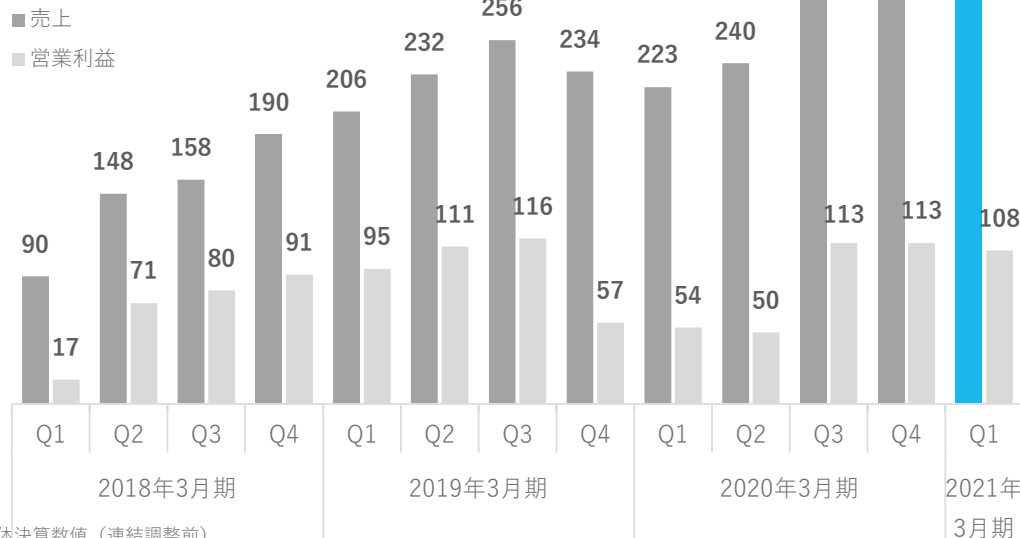
基調は継続

- 巣ごもりによるPV数増加の恩恵は薄れてきた一方で、

広告単価は回復傾向

- 海外版**は昨年のリリース以降、**PV数が順調に増加**

(百万円)



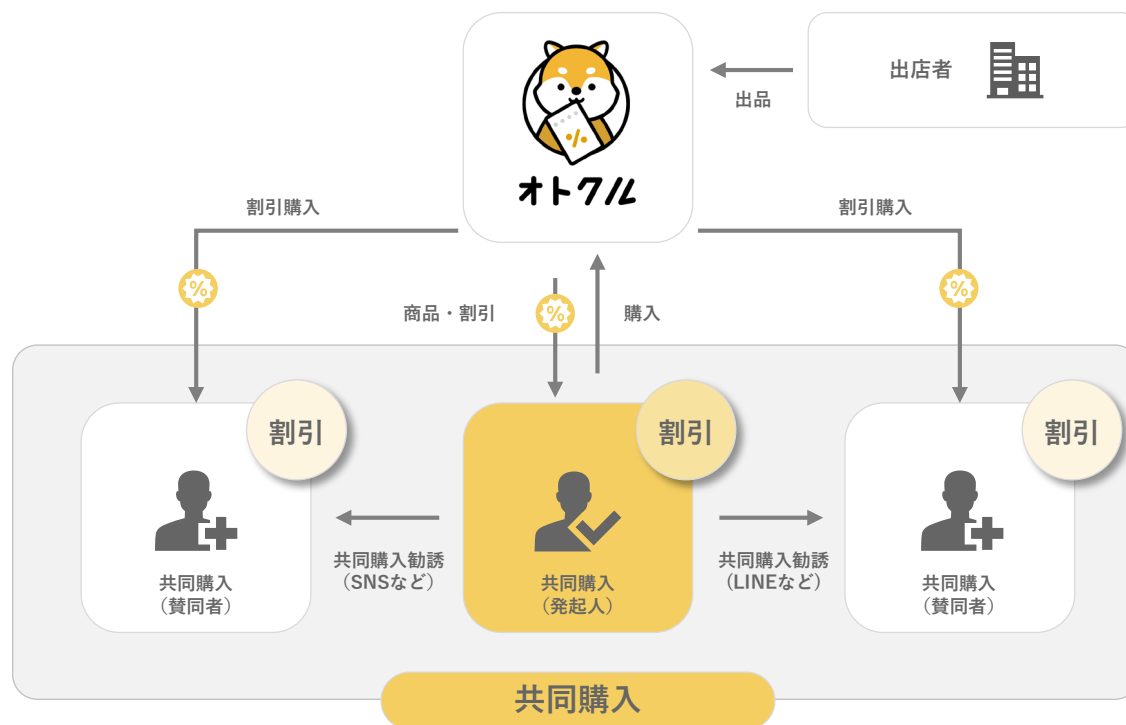
* 単体決算数値 (連結調整前)

	2021年3月期Q1	YonY
売上高	366 百万円	164.0%
営業利益	108 百万円	201.3%

EC領域への参入検討の第1弾として、**共同購入型ソーシャルコマースの有望性評価を開始**。
海外で成功しているビジネスモデルについて、日本での再現可能性を検証する。

共同購入型ソーシャルコマースとは（図解イメージ）

商品を共同で購入することで、**購入者は商品を通常よりオトクに購入**できる仕組み



Gunosyの研究論文が推薦システムに関する
国際会議「RecSys」にて昨年に続いて**2年連続で採択**。

 Press Release

発行 No. 156



**Gunosyの研究論文が推薦システムに関する
国際会議「RecSys」にて2年連続で採択**

～ データセット公開のために KPI を匿名化する方法 ～

株式会社 Gunosy（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹谷祐哉、以下、Gunosy）と理化学研究所（本部：埼玉県和光市、理事長：松本紘、以下、理研）は、Gunosy 内の「[Gunosy Tech Lab](#)（読み：グノシー テック ラボ、以下、同ラボ）」にて、「データセット公開のために KPI を匿名化する方法」（原題：A Method to Anonymize Business Metrics to Publishing Implicit Feedback Datasets）の研究結果を発表した論文が推薦システムに関する国際会議 The ACM Conference Series on Recommender Systems (RecSys 2020) に Long Paper として採択されたことをお知らせいたします。

  理化学研究所

RecSys は、推薦システムにおいて最も権威ある国際会議と言われており、Gunosy として**昨年に続いて2年連続の採択**となりました。第 14 回目となる 2020 年の会議はブラジルのリオデジャネイロで 2020 年 9 月 22 日から 26 日まで開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け、同期間にオンラインで開催される予定です。

データセット公開手法に
関する**世界初の研究**

世界初の
研究

- 推薦システムにおいて最も権威ある国際会議と言われている「RecSys 2020」にて「データセット公開のために KPI を匿名化する方法」を提案した当社論文が Long Paper として採択されました（理化学研究所様との共同研究）。
- データセットの公開をどのようにすべきかの方法論の研究は今までなく、今回、世界でも初めてその手法に関する研究をし、論文として発表したものとなります。

5

APPENDIX

参考資料：（株）Gunosyの概要

基礎情報

- ・ 会社名 株式会社Gunosy
- ・ 代表者 木村 新司
竹谷 祐哉
- ・ 創業 2012年11月14日
- ・ 決算期 5月
- ・ 資本金 4,088百万円（2020年8月末現在）
- ・ 証券コード 6047（東証一部）
- ・ 監査法人 EY新日本有限責任監査法人
- ・ 従業員数 243名
（2020年8月末現在 連結ベース）
- ・ 所在地 東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル
- ・ 事業内容 情報キュレーションサービス
その他メディアの開発及び運営
- ・ 役員 : 代表取締役会長 木村 新司
グループCEO
: 代表取締役社長 竹谷 祐哉
: 取締役CFO 間庭 裕喜
: 取締役 長島 徹弥
: 取締役 西尾 健太郎
: 取締役 権正 和博
: 取締役（社外） 冨塚 優
: 取締役（社外） 城下 純一
: 取締役（社外） 眞下 弘和
: 監査役 石橋 雅和
: 監査役（社外） 清水 健次
: 監査役（社外） 柏木 登

新型コロナウイルスの影響について

- 業績予想の下限・上限共に、当期において広告市況は回復しない前提
- コロナ禍による巣ごもりで増加したユーザーのアクティブ率については、経済活動の再開に伴い徐々に平常化されていく前提

レンジ上限シナリオ

- メディア・広告事業における収益性改善の取り組みや、ADNW領域における新規施策等が短期間で一定程度の成果を出した場合の予想

レンジ下限シナリオ

- メディア・広告事業における収益性改善の取り組みや、ADNW領域における新規施策等について、保守的に確度が高いものに絞って成果を織り込んだ予想

本資料に含まれている将来の見通しに関する記述は、本資料作成時点において入手可能な情報を基にした判断及び仮定に基づいて作成されたものであり、その正確性を保証するものではありません。また、本資料には独立した公認会計士または監査法人による監査を受けていない財務数値が含まれています。

実際の業績は、これらの判断及び仮定に含まれる様々な不確定要素、リスク要因の変更や経済環境の変動などにより、見通しと大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

Gunosy

情報を世界中の人に最適に届ける